

6 難病患者・内部障害のある方

事前に準備するもの

書き込みながら進めましょう。

書き込んだ内容は巻末のカードにまとめましょう。

私に必要なものは…

(P.2 に追加して準備する)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 治療食や特別食 |
| <input type="checkbox"/> 医療機関のリスト | <input type="checkbox"/> ヘルプマーク・ヘルプカード |
| <input type="checkbox"/> 医療機器を使用している場合の予備電源 | |

自分に必要なものを5つ程度考えてみましょう。

- | | |
|---|---|
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |

災害が起こったときは…

(さん)に聞いて、または情報機器の()を使って、

火災の有無、自宅や周辺の様子、災害情報を確認する。

私の避難所は()で、自宅が危険な場合には避難する。

*救援センター情報は P. 27～28 参照

<確認しておきましょう>

薬を準備しておきましょう

災害時にはかかりつけの医療機関で治療を受けられない可能性があります。

普段使用している薬は、主治医と相談して、常に一週間分程度余分に持つようにしましょう。

医療器材を確保しておきましょう

医療機器を利用している方は、必要な医療材料を確認し、予備の準備をしておきましょう。また、医療器材は必ず安全な場所にまとめて保管しましょう。

事前に準備するもの

書き込みながら進めましょう。

書き込んだ内容は巻末のカードにまとめましょう。

◎事前に確認:透析を受けている医療機関が被災した場合の対応について

私に必要なものは…

(P.2 に追加して準備する)

- 内服薬(1週間ほど余分に保管) 災害時透析患者カード ヘルプマーク

<腹膜透析をされている方>

- 透析用品(透析液バッグ、交換キット類、バッグ交換機、S字フック、はかり、手指消毒用品、カテーテル出口部ケア用品など)

必要なものを5つ程度考えてみましょう。

- | | |
|---|---|
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |

災害が起こったときは…

(さん)に聞いて、または情報機器の()を使って、

火災の有無、自宅や周辺の様子、災害情報を確認する。

私の避難所は()で、自宅が危険な場合には避難する。

避難所に到着したら災害時透析患者カード等を提示し、避難所の管理者等に透析を受

けていること及び次回の透析予定日を申し出る。

<確認しておきましょう>

*救援センター情報は P. 27~28 参照

- ・災害時透析患者カードの携帯

東京都が発行している「災害時透析患者カード」に最新の情報を書き込み、常に携帯しておきましょう。カードを紛失した場合に備え、自分のカードに記載されている薬や透析器具へのアレルギー・透析方法・血液データ等をメモ等に残して携帯電話やスマートフォンに記録しておきましょう。

- ・食事の管理について

災害時には、①透析が数日間受けられない、②透析回数または透析時間が減る、③透析は受けられるが食料が不足し、救援物資を利用しなければならないことが想定されます。ご自身の必要なエネルギー量(摂取カロリー)等について、主治医にあらかじめ確認をしておきましょう。